



2025 年度
第 12 号

体育市民連帯 ニュースレター

大韓体育会
スポーツ改革に向けた
「9 大革新課題」
発表



体育界の夜を過ぎた
独立機関の登場
スポーツ倫理センター
何をする？



「暴言論争」
呉グアンファン
龍仁市体育会長
資格停止 3 ヶ月



大邱フィギュアコーチ
教え子
「児童虐待」の疑いで
訴えられる



選手兼医師
日本陸上選手引退
医師として
また会いましょう



大韓民国スポーツの
根本的変化を
皆さんと共に
作って行きたいです
体育市民連帯と共に
していただけますか？



*

01 連合ニュース 2025. 04. 07

大韓体育会、スポーツ改革に向けた「9 大革新課題」発表



大韓体育会は持続可能な成長と透明な経営のための「スポーツ改革革新課題」を 7 日発表した。

「大韓体育会をさらに進むように、体育人を元気に」というスローガンで体育界全般構造改編を含む 9 大革新課題を核心内容として盛り込んだ。

9 大革新課題は▲変化する大韓体育会▲地方体育会の安定的運営▲種目団体均等発展▲学生運動環境造成▲選手・指導者運動環境造成▲生活体育先進化▲グローバル中心 K-スポーツ育成▲大韓体育会の収益プラットフォーム構築▲審判専門化だ。

大韓体育会は「組織の公正性と透明性を回復し、体育人が尊重される環境を造成して韓国体育の新しい跳躍のための実質的な変化を模索する出発点になるだろう」と話した。

また、体育人の声を反映した現場中心の改革実現のために各種制度を改善し、国民と体育人が共感できる疎通方法も用意する予定だ。

大韓体育会のユ・スンミン会長は「急変する環境で革新なしには生存が難しい。古い慣行を打破し柔軟で創意的な組織文化構築を核心目標として提示した」とし「今回の改革課題が実質的な変化につながるよう強力に推進する」と明らかにした。

今回の課題は全国体育人の意見を取りまとめて樹立された。

ユ会長は「短期的な変化ではなく未来に進むための根本的体質改善が必要だ」として「すべての構成員が参加し共感する改革になるようにする」と付け加えた。

出典：<https://www.yna.co.kr/view/AKR202504070920000007?input=1195m>

02 MHN 2025. 04. 02

体育界の夜を過ぎた独立機関の登場・・・スポーツ倫理センター、何をする？



2020 年 6 月 26 日。

この日は慶州市役所所属のトライアスロン（鉄人 3 種）選手の故チェ・スクヒョンが亡くなった日だ。理由はチーム監督とチームドクター、先輩たちの過酷な行為だった。当時、常習的暴力と暴言に苦しめられたチェ・スクヒョンは母親に「加害者の罪を明らかにしてほしい」という携帯メールを最後に亡くなった。

先立ってインタビュー 1 編を通じてスポーツ倫理センターの存在意義と発展方向性を説明した朴ジョン理事長は再びこの事件に言及した。

朴理事長は故チェ・スクヒョンの残念な事件を指して「スポーツ倫理センターができて定着した決定的な事件」と力を入れて話した。昨年6月は故チェ・スクヒョンの4周忌だった。朴理事長は、慶尚北道星州郡にある選手の納骨堂を訪れ、故人を追悼した。

スポーツ倫理センターが発足した年だけを見ても見当がつく。チェ・スクヒョンが世を去った年に公式発足した。それ以前には体育界暴力・性暴行や色々な不正事案が発生しても大韓体育会、各種目連盟内で自主的に処理する場合が多かった。

体育人が体験する人権侵害と不正事件を独立的に調査し、懲戒要求および捜査依頼を通じて体育界の公正性を確保しようとする趣旨で作られた。

パク理事長は「既存に『自己自浄』だけで解決が難しかった部分を補完し、『公正で安全なスポーツ環境』を作る」という目標を明らかにした。

スポーツ倫理センターの基本機能は、体育界の非倫理的行為の申告、相談受付だ。事件が受け付けられれば、調査官が割り当てられ、本格的な調査に突入する。ここで該当団体や体育人の疑い、不正が事実であることが明らかになれば懲戒を要求したり捜査依頼を決めることもできる。

しかし、単にここで終わるわけではない。選手と指導者の苦情を聞いて、時には通報を誘導することもある。被害者には一部弁護士費と相談費用などが支援されたりもする。

朴理事長はその一方で「被害者が申告を恐れて途中で申告を取り消したり、第3者の告発がなされても調査する過程で少しだけ複雑な陳述が必要になれば拒否する場合があります、まだ難しい状況」と吐露した。

このように一般のスポーツ選手でさえ、過酷行為に対して簡単ではないスタンスを取っている。

障害者体育界に行けば、このような状況はさらに深淵に陥る。特に、意思疎通が難しい障害者体育人の場合は、申告そのものが容易ではない。例えば、ろう者の選手たちが調査過程で手話通訳問題で困難を経験したり、加害者側の通訳によって話を合わせる可能性があるという点などが指摘される。

スポーツ倫理センターは障害者体育関係者とMOUを推進し、調査官が手話基礎を学び通訳システムを改善しようとしているが、これも予算と人材限界が足を引っ張っている状況だ。

スポーツ倫理センターができる調査範囲には明確な限界がある。基本的に法的に捜査し、強力な制裁および法的処罰を下すことができる機関ではないためだ。ここに財政と人材制限によって事件を捕まえても十分に調査できない状況が一度や二度ではない。

朴理事長は任期中、センターの存立意義や基盤を固めようとしている。単純に被害、加害選手を捕まえて処罰し、注意を払って終わらせるのではない。短期的処罰は根本的な解決策にはならない。上記の故チェ・スクヒョン事例および障害者申告難航などセンターが確保した事例を集めて決定例集・事例集として知らせ、体育界団体と言論を通じて「事件事故および実際事例などを周期的に喚起しなければならない」という立場を伝えた。

朴理事長は「慣行だと主張すれば免罪符になった時代は過ぎた。スポーツ倫理センターが積極的に調査事例・結果を公開し「下手をすると懲戒を避けられない」という認識を拡散させる」と明らかにした。

出典：<https://www.mhnse.com/news/articleView.html?idxno=380942>

03 ニュース 2025. 04. 02

「暴言論争」呉グアンファン龍仁市体育会長、資格停止 3 ヶ月



龍仁市体育会スポーツ公正委員会が 2 日、暴言発言などで物議をかもした呉グアンファン会長に対して資格停止 3 ヶ月の懲戒を決めた。

昨年 10 月、龍仁市体育会のスポーツ公取委から職員の人権侵害(言語暴力)が一部認められ、3 ヶ月間資格停止された呉会長は、京畿道スポーツ公取委の再審通知を受け、職務に復帰した。

今回の再審議で 3 ヶ月間の資格停止が決定されたことで、呉会長は先立って 2 ヶ月余りの資格停止期間を除いた残りの 28 日間資格が停止される。

これに対して呉会長が 7 日以内に異議を提起すれば、京畿道体育会のスポーツ公取委でこの事案を扱うものと見られる。

一方、呉会長は職員と公務員たちに暴言発言などで物議をかもし、種目団体会長協議会を兼ねた会食の席で性差別的発言で公務員労組と女性団体の辞退圧力を受けている。

出典：https://www.newsis.com/view/NISX20250402_0003124284

04 スポーツ京郷 2025. 04. 07

大邱フィギュアコーチ、教え子「児童虐待」の疑いで訴えられる



大邱地域のフィギュアスケートコーチ A 氏がフィギュア選手だった教え子から「児童虐待」の疑いで告訴された。

10 年前、児童選手時代に暴行を受けたという疑惑だ。被害者は昨年末、李コーチを告訴した。警察は現在、捜査の最終段階だと明らかにした。

氷上連盟は警察の調査が出た後、処分を決めるという立場だ。

元フィギュア選手の B さん（20 代）は昨年 12 月、「児童選手時代、A コーチに持続的な暴力を受けた」とし、自分の児童選手時代にコーチだった A さんを大邱寿城警察署に特殊暴行、常習暴行、児童福祉法違反などの疑いで告訴したと 3 日、明らかにした。

寿城警察署女性青少年課の関係者は、「告訴人と被告告訴人の調査は終え、捜査の最終段階に来ている」とし、「現在、捜査が進行中であり、敏感な事案であり、2 次被害も防止しなければならないため、内容は知らせることができない」と明らかにした。

B 氏側は「小学生選手時代の 2010 年から 2013 年、2014 年～2016 年 2 月頃、A コーチに教育を受けている間に暴行と暴言などにあった」と主張した。

特に「▲A コーチが自分の口の中に手を入れて傷を負わせたとか▲腹の肉をむしり取って肉が剥がれたり、▲スケートのつま先部分ですねを足で蹴るなどの被害事例があった」と話した。

B 氏は昨年 12 月、A コーチを警察に告訴したのに続き、3 月、警察に A コーチに対する厳罰を促す嘆願書を提出した。また、昨年 12 月には大邱市氷上競技連盟に A コーチに対する懲戒要求書を出した。B さんはフィギュア選手活動をしていない。

被害者 B 氏の母親と地域人権団体は「真相調査」と「再発防止対策作り」を促した。

人権運動連帯、人権実践市民行動、大邱女性人権センターなど 13 の人権団体が集まった「人権団体連席会議」は 3 日午前、大邱市役所東仁庁舎前で記者会見を開き、「訓練という名で児童選手に加えられた暴力と反人権的行為は許せない犯罪」とし、▲加害コーチの謝罪、懲戒▲加害コーチの暴力・人権侵害に対する真相調査▲再発防止対策作りなどを要求した。

人権団体連席会議は「スポーツ暴力といじめは被害者個人に甚大な身体的・精神的苦痛を与え、信頼を傷つけるなど大きな害悪を及ぼすので、決して容認されてはならない」とし、「この間、スポーツ界の暴力終息に対して社会的合意がなされ、人権保護のための色々な制度的装置が作られたが、再びこのようなことが起きたという事実には惨憺たる気持ちを感じる」と話した。

続けて「被害者 A 氏は児童選手だった時に加えられた暴力がトラウマになって深い傷を患いながら生きている」とし、「だが大邱市氷上連盟はコーチ暴力疑惑に対して事実関係糾明と再発防止のために責任ある姿勢を持たなければならないにも関わらず暴力を容認している」と糾弾した。

B 氏の母親 C 氏は「子供は成人になっても自分の人生を愛することができず、与えられた時間さえ放棄したがかり、一生を苦痛と不安に震えながら生活している」とし、「加害コーチが行った行為を全て認めて心より謝罪し、児童に対する暴力と人権侵害再発防止対策が用意されることを願う」と話した。

大邱広域市氷上競技連盟は警察の捜査結果が出た後、調査を通じて今後の計画を用意するという立場だ。また、反論を聞くために加害者として名指しされたコーチの連絡先は、個人情報理由に与えることはできないと付け加えた。

大邱市氷上競技連盟関係者は「現在、警察捜査中なので結果が出た後、連盟調査を通じて事実であることが明らかになれば処分を考慮する」とし「十数年前に起きた事件なので、どうにかできる方法がない」と答えた。

大邱市体育会競技運営部関係者は「記者会見を見て事件を初めて知った」とし、「経緯や経過について調べようとする段階なので、別途申し上げることはない」と話した。

コーチ A 氏の反論権保障次元で連絡を試みたが、氷上連盟側は「個人情報を理由に連絡先は申し上げにくい」として拒否した。

出典：<https://www.pn.or.kr/news/articleView.html?idxno=31876>

05 スポーツ京郷 2025. 04. 07

「選手兼医師」日本陸上選手引退「医師としてまた会いましょう」



医師と陸上選手といういわゆる「二刀流」の生活を送ってきた中距離陸上選手の広田有紀（30、アルビレックスランニングクラブ）が公式引退を発表した。広田は 6 日に開かれた記者会見で「両立が大変ではなかったと言えるが、本当にやりがいがあった」として涙を見せた。

広田は高校時代、全国大会で女子 800 メートル種目で優勝して注目を集め、その後医学部に進学して陸上と学業を並行した。2020 年に医学部を卒業した後は、医師としてすぐに進出せず、東京五輪出場を目指して選手生活に集中した。2021 年の日本選手権大会で地域新記録を立てて準優勝したが、残念ながらオ

リンピック出場には失敗した。以後、彼女は再び医師の道を選んで病院でレジデントとして勤めながらも、現役選手としての訓練も着実に続けてきた。

このように二つの役割を同時に遂行してきた経験について、ヒロタは「簡単ではなかったが、周りの応援と笑顔のおかげで力を出すことができた」とし、「スポーツと医療という異なる領域をすべて経験したおかげで、地域に対する愛情をより深く感じることができた」と明らかにした。学生時代から文武を兼ね備えた人生で多くの人々にインスピレーションを与えた広田は「競技場で『TVで見ました』と応援してくれる人々、病院では手紙や絵を手渡してくれた子供たちのおかげでこのすべての時間が記憶に残る」と伝えた。引退後、彼女は医師として現役選手たちを支援する新しい進路を準備している。

出典：<https://sports.khan.co.kr/article/202504070113003?pt=nv>

06 週間スポーツニュース

龍仁バンダビ体育センター・白岩小学校複合施設中央投資委統科

https://www.newsis.com/view/NISX20250407_0003128662

子供たちにスポーツプレゼント…体育公団、短期スポーツ体験支援

<https://www.hankyung.com/article/202504075803i>

縄跳び、生活体育として定着し

<https://biz.heraldcorp.com/article/10459161?ref=naver>

ドリームスタート乳幼児「楽しい遊び体育教室」など

https://www.newsis.com/view/NISX20250407_0003128812

公州市、全天候市立テニスコート竣工…快適な体育環境づくり

<http://www.newsprime.co.kr/news/article.html?no=682394>

ユ・スンミン体育会長、バッハ IOC 委員長と面談のため 7 日に出国

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20250405029500007?input=1195m>

慶南障害者体育会「全国障害学生体育大会成功開催全幅支援」

<http://www.gnmaeil.com/news/articleView.html?idxno=560829>

蔚山教育庁、学校体育活性化支援団運営

http://www.beyondpost.co.kr/view.php?ud=202503281431018682edd30pn2gj_30

体育公団、幼・青少年にプロスポーツ競技観覧券支援

https://www.newsis.com/view/NISX20250403_0003125642

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。
私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援お願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jrlfep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.vg.jp.org/sportscm/index.html>